



平成 22 年 2 月 5 日

各 位

株式会社 レオパレス21
代表取締役社長 深山 英世
(コード番号 8848・東証第一部)
問合せ先
広報室長 岩壁 真澄
TEL 03-5350-0216

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 27 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	639,400	△11,100	△17,100	△19,100	△126.17
今回修正予想 (B)	624,800	△28,200	△33,300	△35,100	△231.82
増減額 (B-A)	△14,600	△17,100	△16,200	△16,000	—
増減率 (%)	△2.3%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	733,235	50,156	46,785	9,951	63.54

(2) 平成 22 年 3 月期通期 個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	634,500	△10,100	△15,300	△17,600	△116.27
今回修正予想 (B)	619,000	△27,200	△32,200	△34,400	△227.20
増減額 (B-A)	△15,500	△17,100	△16,900	△16,800	—
増減率 (%)	△2.4%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	727,316	51,381	48,823	9,116	58.21

2. 修正の理由

平成 22 年度 3 月期通期業績予想につきましては、引き続き景気低迷の影響が想定を上回っており、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益についても、経営合理化に取り組み営業費用の削減を継続しているものの、賃貸事業部門における入居率の回復遅れ及びこれに伴う空室損失引当金繰入額の増加等により、前回予想を下回る見込みとなりました。経常利益及び当期純利益についても為替差損の発生等を織り込み、前回予想を下回る見込みとなりました。

3. その他

景気低迷の影響により当期は多額の損失を計上する予想となりましたが、引き続き全役員による営業体制を強化し、抜本的な事業構造改革の実行による黒字体質への転換を目指しております。なお、今後の経営計画につきましては、当期（37 期）業績発表時とさせていただきます。

※上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値を異なる場合があることにご留意下さい。

以上